

Think Amenity, Make Quality.

快適を想い、価値を創る。

オフィス、ホテル、飲食店…。

人々が集うさまざまなシーンに寄り添い、

そのひとときに豊かさを届けてゆく。

変化する時代の中でも、変わらない価値を創る。

家具としての高い品質と、そこに流れるかけがえのない時間と。

デザインも、使いやすさも、

言葉では表すことのできない、座ったときのさりげない心地よさも。

あらゆる視点から快適を想い、人の営みを支え続ける存在として、

これからも ADAL は提案を続けます。

シーンに融け込む快適

ホテルのラウンジ、カフェの一角、オフィスのワークスペース…。様々なスタイルの空間を、そっと引き立てる家具でありたい。空間と家具が調和することで、居心地のよいシーンが創り出されると考えています。

座り心地という快適

求められる座り心地は、シーンによって異なります。その時、その場に適した過ごし方を考え、最もふさわしい座り心地を提供すること。合理的な構造、手ざわり、そのたたずまいと、その椅子に座るひとときを設計します。

使いやすさという快適

機能的であること。強く丈夫であること。目には見えない品質が、現場を支えます。頼れる存在として、愛着を感じながら長く使い続けてもらえることを目指しています。